

2019年6月7日 第3292回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 北村 会長

<斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」

<唱 和> 「四つのテスト」

<ゲスト紹介> *声楽家 松永 知史 様

*通訳 高橋 栄子 様

<誕生月祝> *勝間 佳枝 (S. 8.6. 1) *植田 威 (S. 34.6. 1)

*山田 晴史 (S. 36.6. 1) *上原 英雄 (S. 11.6. 3)

*根田 拓哉 (S. 51.6. 6) *織茂 明彦 (S. 28.6. 8)

*今野 成敏 (S. 20.6.15) *加藤 淳 (S. 37.6.18)

*齋藤 眞且 (S. 28.6.19) *松村 和雄 (S. 26.6.19)

*太田 陽三 (S. 7.6.20)

各会員

<入会月祝> ・江沢 暁彦 ・五十嵐 俊男 ・吉井 貫 ・勝見 慎一

・山下 和男 ・鈴木 孝博 ・八木 達也 ・浜田 哲二

・久保田 英朗 ・渡邊 磨 ・前川 静子 ・鹿島 勇

・原田 早苗 ・松村 和雄 ・中村 勝則 ・木村 一郎

・加賀本 好美 ・松本 明弘

各会員

<会長報告> *新会員入会 中村 清乃 会員



<委員長報告> *雑誌委員会小山委員長よりロータリーの友6月号

*出席委員会福西委員長より5月分出席報告 5月分平均出席率 69.37%

	会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
5月10日	119名	107名	65名	42名	3名	63.55%
17日	119名	103名	72名	31名	7名	75.24%
24日	120名	106名	69名	37名	5名	69.81%
31日	120名	106名	66名	40名	7名	68.87%

<幹事報告> *週報・横須賀北RC、横須賀西RC、横須賀南西RCより受領

<出席報告> *出席委員会 福西委員長より6月7日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
121名	107名	68名	39名	4名	67.29%

<ニコニコ報告>

・勝間、植田、山田、根田、加藤 各会員 誕生月祝いとして

- ・Enora、小 山、伊 藤、福 西、澤 田、濱 田、前 川 各会員
KATSUMA SAN TANJOBI OMEDETO GOZAIMASU.
- ・江 沢、五十嵐、山 下、八 木、渡 邊、前 川、木 村、松本 剛 各会員 入会月祝いとして
- ・三 役 中村清乃会員、本日はご入会誠にありがとうございます。どうぞロータリーライフをお楽しみください。
- ・角 井、新倉 剛、瀬 戸、松本 剛、山 口、Enora、
濱 田、新倉 剛、根 岸、若麻績、澤 田、高橋 剛 各会員
中村清乃会員ようこそ横須賀RCへ。フェアリーガールズメンバーも手ぐすね引いて待ってます。末永くロータリーライフをお楽しみください。
- ・中村 剛 会員 本日入会をさせていただきました。初心者ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・三 役 杵渕哲也会員、本日は新会員卓話よろしくお願いいいたします。
- ・鷲 尾、山 下、梁 井、濱 田、新倉 剛、渡 邊、八 巻、山 口、木 村、
高橋 剛、波 島、Enora、小 平、新倉 剛、鈴木 剛、猿 丸、渡 辺、上 林、
山田 剛、山田 剛、曾 我、長 尾、宮 島、勝 間、福 西、徳 永、中 山、
澤 田、三 堀、小 林 (-)、兼 城、鈴木 剛、前 田、門 井、高橋 剛、藤 村、谷 各会員
杵渕会員、本日の卓話宜しくお願ひします。お得意の一発ギャグも是非かましちやって
ください。これを機に一度むけちやいましょ～！
- ・杵 渕 会員 本日、卓話よろしくお願ひします。あ～緊張する、どうしよう。
- ・福 西、若麻績、曾 我、小 林 剛、兼 城、物 井 各会員 昨日の4番テーブルミーティング、
会長・幹事、4番テーブルの皆さまご出席頂きありがとうございました。井口会員ご配
慮ありがとうございました。
- ・Enora 会員 Table 8 members, thank you for a fun table meeting. Kinebuchi san-super Sub-
Table Master !
- ・瀬 戸 会員 雑誌委員会小山委員長、1年間「ロータリーの友」の話有難うございました。今後の
活躍を祈ります。

<新会員卓話>

杵 渕 哲 也 会 員

昨年4月、横須賀ロータリークラブに入会させていただき、早いもので1年が経ちました。その間、テーブルミーティングや年忘れ家族会、夜間例会、そしてクリーン大作戦などを通じて多くの先輩会員の方々から貴重なご指導をいただき、大変楽しく有意義な経験をさせていただいております。あつという間の1年ではありましたが、この機会を通して、更に私のことを知っていただき、今後もより一層お世話になればと思っております。



私は、昭和47年7月31日、生まれは東京蒲田です。蒲田には母親の実家がありまして、生まれて少しの間はそこで育てられたそうです。当時はクーラーなどもありませんし、真夏に生まれたこともあって、母親曰く、汗だくになって育てていたそうです。

現在、家族は3歳年下の妻、妻とは会社の同期です。子供は3人、全て娘です。一番上は中学に入り、完全に父親離れしてしまいましたので、私の週末の遊び相手は、もっぱら小学4年生の次女と2年生の三女です。

最初の写真は、たぶん生まれて半年くらいでしょうか、富岡のアパートに引っ越してからの写真です。そのアパートは土間のようなベランダで、隣との境もなかったそうなので、よく隣のお宅の奥様にかまっていたいて、隣のお宅に連れていかれてはそこで子供ながらにくつろいでいたそうです。

その隣にスキーで転ぶ瞬間のナイスショットがありますが、父は新潟県の出ですので、毎年、新潟の祖母の家に泊まりに行き、父方の親戚とともにスキーをしておりました。その下に当時の我が家の愛車がありますが、この愛車が事件を起こします。というか、運転していた父が事件を起こします。あるとき、家族でこの車に乗って山奥にいわゆるピクニックに行った時、父が母親の制止を振り切って林道に無理に入り込み、その結果、運転を誤って数十メートル下まで崖を転落してしまいました。当時はもちろんシートベルトなんてしていなかったそうで、私と4歳上の姉が回転する車の窓から放り出されたそうです。姉はすぐ見つかったそうですが、私はなかなか見つからなかったそうで、しばらくすると離れた木の根元から泣き声がしてやっと見つかったそうです。なんとか母親が崖の上までたどり着いて、車道まで戻り、携帯電話なんてありませんから、ふもとまで必死で走って下って助けを求めたそうです。しかし、1歳の頃で車から投げ出された時は寝ていたそうなので記憶は全くありませんが、その後の病院で処置を受ける時のシーンは今でも鮮明に覚えております。崖の途中で木の根元に引っかかっていたそうで、左足に大きな傷がありました。それを縫うのに、ギロチンのような台に両足を挟まれて、看護師さんに羽交い絞めにされて身動きできない状態で足を縫われました。痛かった記憶はありませんが、そのシーンだけは今でもよく覚えています。ちなみに同じ処置室にいた両親にその話をすると、何にも覚えていないそうです。

さて、次は小学校の頃の写真ですが、小学校に上がる前に藤沢に引っ越しましたので、これはその頃の写真です。小学校時代、平日は学校のサッカークラブ、日曜日になると近くの公民館で剣道をしておりました。その次は中学校です。中学校も藤沢で近所の公立中学校に入学をしまして、小学校からの続きで剣道部に入学しました。その傍ら、3年生のときには生徒会長を務め、毎週の朝礼で全校生徒の前で挨拶をしたりしていました。

次は高校時代です。高校は県立湘南高校に入学しました。高校に入ったら当然にアルバイトをしなければいけないと思っておりましたので、中学校の卒業式の日、近くのコンビニのオーナーに雇ってくれとお願いに上がりました。募集もしていなかったのが当然に断られましたが、どうしても働きたかったので、懲りずにもう一度お願いに上がったら、高校に入学したらまた来なさい、ということで雇っていただきました。毎朝6時半から8時までアルバイトして、急いで帰って朝ごはんを食べてギリギリに高校に行くという生活でしたが、オーナーには大学卒業まで本当に良くしていただきました。また、高校在学中にどうしてもバイクに乗りたくなり、入部していたハンドボール部を1年で辞め、夕方もプレス工場でバイトをするようになりました。そこでは「洗い場」という部署に配置され、プレスで出来上がったオーディオ機器の部品を溶剤のような液体で洗って油を落とす作業をしていました。

高校時代の思い出としては、今でもとても近所では有名なのですが、体育祭の思い出があります。1、2、3年生の同じ組をグループとして、約150人で仮装ダンスをするのですが、家一軒ほどの大きさの大道具を作ったり、仮装に必要な衣装を作るために近所の大きな市民病院のリネン室に行って不要になったシーツを何百枚もいただいたり、そのシーツを夏休みかけて大きな窯でそれぞれの色に染色をしたりと、とにかく手間をかけて体育祭を作り上げていった記憶があります。

充実した高校生活のせいもあり、現役での志望大学合格は叶わず、一浪して横浜市立大学の商学部に入りました。

さて、やっと今に繋がってきますが、平成8年4月、三浦藤沢信用金庫に入りました。大変な就職氷河期でしたが、地元の企業に内定をいただけたことで、今もこのように地域の皆様の中で仕事をさせていただいております。最初はJR藤沢駅近くの藤沢営業部に配属され、2年目からは渉外に出していただきました。写真はその頃のものです。愛車のホンダスーパーカブにまたがり、いかにも信金マンといった若造でした。渉外はおお客様の会社、自宅にお伺いして仕事をさせていただきますので、様々なお客様の生活や仕事を生で見せて、お客様から本当に多くのことを教えていただきました。その後、横浜の港南支店を経験し、自分としては全く予想していなかった本部勤務の辞令を平成14年に受け、本部の国際業務課に配属されました。国際業務課は外国への送金、外国からの資金の受け取りや貿易に係る金融事務全般を担当していましたが、特に送金する際や受け取る際は必ずその目的が必要となりますので、事業であれ、個人的であれ、本当に多くの理由で当金庫のお客様が世界とつながっているのが大変興味深かったです。その後、保険や国債、投資信

託などを扱う金融サービス部の立ち上げを担当したりして、平成22年10月、8年半の本部勤務を終え、営業店に次長として出ました。次長としては安浦支店の1店舗でしたが、平成24年10月に上町支店長の辞令をいただきました。支店長はやはり責任があり様々なことに目配りをしながら、なかなか成績面でも苦労しましたが、それでも店舗を預かる支店長というものはやりがいのある職位であり、充実した日々を送らせていただきました。その後、平成26年4月には総務部へ異動となり、平成28年6月に常勤理事に就任させていただきました。平成30年6月には常務理事となり、経営企画部長、地域総合研究所長を務めるとともに、経理部、コンプライアンス部を担当し、現在に至っております。以上、ご清聴いただき誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

<閉会・点鐘> 13:30 北村 会員

週報担当 濱田 恵里